

none

none

none

© EPODOC / EPO

PN - JP53113027 A 19781003
PD - 1978-10-03
PR - JP19770027322 19770314
OPD - 1977-03-14
TI - COCKROACH INDUCING AGENT
IN - NISHIMURA AKIRA
PA - OTSUKA MASATOMI
IC - A01N17/14

© WPI / DERWENT

TI - Cockroach attractant for use in cockroach control - contains sake lees, dry sake lees and/or half-dry sake lees
● PR - JP19770027322 19770314
PN - JP53113027 A 19781003 DW197845 000pp
- JP61013442B B 19860414 DW198619 000pp
PA - (EART) EARTH SEIYAKU KK
IC - A01N17/14 ;A01N59/14 ;A01N63/02
AB - J53113027 Cockroach attractant contains >=1 of sake lees, dried prod. of sake lees and half-dried prod. of sake lees. The agent attracts cockroach and gathers them at one spot, making control easy.
- The attractant can be used in combination with bread powder, pupa powder, starch, etc. The attractant is used in the form of stick, paste, granule and tablet. It is also possible to use the attractant together with antiseptics and insecticide.
OPD - 1977-03-14
● AN - 1978-80912A [45]

none

none

none

⑯日本国特許庁

⑪特許出願公開

公開特許公報

昭53—113027

⑬Int. Cl.²
A 01 N 17/14

識別記号

⑭日本分類
30 F 44
5 C 23

庁内整理番号
6516-49
7012-21

⑮公開 昭和53年(1978)10月3日
発明の数 1
審査請求 未請求

(全2頁)

⑯ゴキブリ誘引剤

⑰特 願 昭52—27322
⑱出 願 昭52(1977)3月14日

⑲発明者 西村昭

赤穂市松原町9-14
アース製薬株式会社
赤穂市坂越3218-12

明細書

1. 発明の名称 ゴキブリ誘引剤

2. 特許請求の範囲

酒粕、酒粕の乾燥物、酒粕の半乾燥物の少なくとも一種を含有してなるゴキブリ誘引剤

3. 発明の詳細な説明

本発明はゴキブリ誘引剤に関するものである。従来、ゴキブリの防除は、殺虫剤を散布したりゴキブリ捕獲器などを使用していたが殺虫剤を広範囲に散布したり、多箇所にゴキブリ捕獲器を設置しなければならない不便があった。本発明のゴキブリは、ゴキブリを誘引し、一箇所に集中させ防除を有利にするための誘引剤を提供するにある。

本発明は、酒粕、酒粕の乾燥物、酒粕の半乾燥物の少なくとも一種を含有してなる誘引剤。本発明における酒粕とは、酒を絞り取った粕、及

びこの半乾燥物、この乾燥物も含み、食品として供せられているものもこの中にに入る。

本発明の誘引剤は、単独で粘着剤に練り込んで、パン粉、サナギ粉、キナ粉、テンブン等と併用してもよく、剤型も棒、ペースト、顆粒、錠剤などに製剤使用してもよい。

本発明の誘引剤には防腐剤、殺虫剤などを添加することができる。

実施例 1.

1.5 m四方の塗ビ製テストフィールドにテバネゴキブリ成虫10頭、幼虫10頭を放ち、ゴキブリ誘引剤検体（酒粕1、パン粉1、サナギ粉1）を1タ入れた市販の粘着式ゴキブリ捕獲器及び対照として餌を入れない市販の粘着式ゴキブリ捕獲器（コントロール）を該テストフィールドの相対する両隅に設置し、24時間後にその場所を入れ替えて48時間後の捕獲数を

調べた。

検体	反復回数					合計
	1	2	8	4		
検 体	16	16	16	14	61	
コントロール	4	8	4	5	16	

実施例 2

実施例 1 と同じテストフィールドに市販のプラスチック製ゴキブリ捕獲器 2 個を用いて、ワモンゴキブリ成虫 10 頭、幼虫 10 頭を放ち、ゴキブリ誘引餌検体（高粕の乾燥物 2、キナ粉 1、デンブン 1）あるいはコントロール餌（従来ゴキブリ誘引餌として頻用してきたもの）を各 8 タイプずつ入れる。

検体	反復回数					合計
	1	2	8	4		
検 体	18	12	14	18	52	
コントロール	5	6	5	4	20	

(以上)